

げんき基金補助事業 事例集

「市民活動推進補助事業実績報告書 第9号様式（第17条関係）」について4団体を紹介

①H28 スタート支援/子どもの「すてき」をみつけるアート鑑賞ガイド (NPO 法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会) ▷▷動画(DVD)制作と親子イベントの実施。報告事項が、事業計画書に記載された項目ごと細かく丁寧に整理されており読みやすい。	P.1
②H29 スタート支援/キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング (一般社団法人 神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協会湘南地区ネット) ▷▷ノルディックウォーキング講習会の実施。記録写真や、参加者へのアンケート結果を数値化・グラフ化していることなど、実施状況が分かりやすい。	P.10
③H29 スタート支援/児童の放課後学習支援 (子ども未来塾) ▷▷無償の学習支援に必要な物品類(教科書、辞典・問題集、文具類、インクジェットプリンター複合機など)を購入。1万円以上である複合機については、使用報告書の提出がきちんとされている。	P.20
④H29 ステップアップ支援/ほんそん子ども食堂「いただきます」思春期カフェ (地域のお茶の間研究所さろんどて) ▷▷講師を招いての講演会とカフェ(シェア会)の実施。イベントごとに実施の内容や参加状況が整理されており分かりやすい。収支決算書の内訳も明確。	P.26



市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年3月31日

(あて先) 茅ヶ崎市長

所在地
報告者 名称 NPO法人
赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会
代表者氏名 富田めぐみ

平成28年4月13日付け茅ヶ崎市指令第1200号で交付決定を受けました「子どもの「すてき」をみつけるアート鑑賞ガイド」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業の実施内容

- 「小さい子と楽しむ美術鑑賞のポイント」DVDを制作しYouTubeにアップする
子ども向け、大人向けなど全5編にまとめました。DVD50枚作成。YouTubeにもアップしました。
ご協力先：茅ヶ崎市美術館、茅ヶ崎市美術家協会、一般社団法人茅ヶ崎市観光協会、中村ビデオ工房
- DVD入手を希望する市内の保育園幼稚園に、DVDを無償配布する
配布期間：1月～3月
保育園／市民自治推進課と保育課のご協力で、園長会にて直接説明することができました。説明の上、希望園に配布しました。
幼稚園／園長会代表の平和学園幼稚園さんにご協力頂き、平和学園幼稚園さん経由で市内全園に配布となりました。
ご協力者：市民自治推進課、保育課、平和学園幼稚園
- 親子イベントを実施し、YouTubeにアクセスしてもらう
方法：絵を描き、簡単な額装をして作品を飾り、互いに感想を述べ合う。美術作品は特別なものと思いがちだが、自分たちの表現と地続きであることを感じて頂き、鑑賞のハードルを下げる趣向。YouTubeアドレスを記載したチラシを配布。
広報活動：
チラシ1,000枚、団体PRチラシ3,600部作成。各会場、サポセン、子育て支援センター、当会の事業時、幼稚園保育園等で配架配布。
その他：広報ちがさき1月15日号、2月15日号に掲載、当会HP、まちスポFacebookに掲載。
実施日・会場：
2月18日（土）まちスポ茅ヶ崎
2月27日（月）きらきらぼし
3月11日（土）ら・ぱれっと
3月13日（月）①まちスポ茅ヶ崎
3月13日（月）②まちスポ茅ヶ崎
*申込み多数につき、3月13日は2回実施しました。
- イベント時の上映のみで、企画書に記載していた「希望する団体へ出向きDVDを上映する会」は実施しませんでした。DVD制作が編集委託者の体調不良により遅れ、日程が詰まってしまいました。

事業の参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ●「小さい子と楽しむ美術鑑賞のポイント」動画 DVD：50枚制作 動画撮影にご協力頂いた親子96名 YouTube：29年3月末時点アクセス数 1:えぼし麻呂 びじゅつかんへいく 88回（再アップ前178回） *このバージョンは、えぼし麻呂に出演して頂きました 2:びじゅつかんしょうってどうするの？ 112回 3:クイズ！おやくそくがあるよ 166回 4:小さい子と鑑賞ルポ 105回 5:乳幼児の美術鑑賞 144回 のべ627アクセス <ul style="list-style-type: none"> ●DVD配布先 保育園：小和田、室田、鶴が台、浜見平、浜須賀、香川、梅雲、松林、なぎさ、なぎさ第二、青和、ひまわり、中海岸、うーたん、汐見台、くすの木、茅ヶ崎、ことりの詩、緑が浜、西久保、萩園、芹沢。他、当日お休みした4園に保育課から配布。計26枚。 幼稚園：香川富士見ヶ丘、恵泉、湘南マドカ、湘南やまゆり、湘南やまゆり第二、茅ヶ崎すみれ、茅ヶ崎つるみね、茅ヶ崎浜見平、茅ヶ崎みなもと、茅ヶ崎松若、浜竹、ひかりのこ、まつなみ、聖鳩、めぐみの子、平和学園幼稚園2枚。計17枚。 他、茅ヶ崎市美術館、茅ヶ崎市美術家協会、市民自治推進課、緑が浜小学校、松林中学校。計4枚。 小学校中学校には、関心をお持ちの先生へ各1枚お渡しし、先生方の間で貸し出しして頂くようお願いしました。 残り3枚、当会にて保管。計50枚。 ●親子イベント 2月18日（土） 子12名、大人9名。計21名 2月27日（月） 子12名、大人12名。計24名 3月11日（土） 子12名、大人8名。計20名 3月13日（月） 子9名、大人9名。計18名 3月13日（月） 子11名、大人9名。計20名 計103名（子56名、大人47名）
事業の日程	<ul style="list-style-type: none"> ●「小さい子と楽しむ美術鑑賞のポイント」DVD制作、YouTubeアップ DVD制作期間：6月～12月。 YouTubeにアップ：12月末。 えぼし麻呂の帽子の向きが左右逆のイラストがあることが判明し、修正して再アップしました。 ●親子イベント 実施日・会場： 2月18日（土） まちスポ茅ヶ崎 2月27日（月） きらきらぼし 3月11日（土） ら・ぱれっと 3月13日（月） ①まちスポ茅ヶ崎 3月13日（月） ②まちスポ茅ヶ崎 *3月13日は、申込み多数につき2回実施しました。

事業の成果と今後の展開

●手法、対象の広がり

今回、動画を制作し、DVDを配布したりYouTubeにアップすることによって、美術鑑賞のマナーやポイントについてお伝えするツールと機会がぐんと広がりました。ありがとうございます。

今後も、動画など新たなツールを活用したいと思います。

園長会での説明時、多数の園長先生がさっと手を挙げてくださった光景に、胸が熱くなりました。園の活動に少しでもお役に立てたら幸いです。

●市の広報支援

広報ちがさき掲載前、チラシ配布であったという間に定員に達した回も出ました。もちろん広報ちがさきの掲載で、知ってくださった方もおりますし、なにより市の広報紙に出ると信頼性がとても高く、安心してご参加頂けると思います。今回、「後援」の制度も知り、申請させて頂きました。今後の事業でも適宜、検討したいと思います。

●認知度アップ

イベント参加者のアンケートで、当会をご存知だったかお尋ねしたところ41名の回等中、「知らなかった」14名、知っていた（けれど未参加）14名で、このイベントをきっかけにご参加くださった方が68%でした。キャンセル待ちの方も多数いらっしゃいましたので「知らなかった」の実数はさらに多いと思います。げんき基金でイベントをさせて頂くことで、当会を知って頂く機会が増えました。ありがとうございます。

●今後の展開

アンケートの参加の動機で「楽しそうだから」「おやこアート（というイベント名）にひかれて」という方もいるなど、「お絵描き」があるイベントで、「親子」で参加でき、かつ「安価」な場合、かなりご興味を持って頂けるのかな、という手応えをつかみました。

「ふだん情報入手する方法」もお尋ねしてみました。HP30名、Facebook24名、LINE、インスタグラム、YouTube、Twitterは少数でした。HPやFacebookでの発信をメインに発信していこうと思います。

今後の事業計画の参考に、アンケートで「今回はげんき基金の助成を頂き、安価で開催できました。500円では運営維持できないのですが、どの程度の価格設定がよいでしょうか」とお尋ねしたところ、「500円」20名、「1,000円」21名、「1,500円」11名、「2,000円」1名のご回答でした。運営維持できないとしても500円がよいとのご回答が多く、なかなか苦戦しそうです。

ともあれ、本事業実施前に比べ格段に認知して頂けたので、今後自力での事業展開に一層励みたいと思います。ありがとうございました。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
会費収入	25,800		
事業収入	20,000	28,000	親子イベント参加費 500円×56名
補助金収入	100,000	100,000	市民活動げんき基金補助
合 計	145,800	128,000	

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
印刷製本費	13,000	13,896	A4普通紙500枚 496円 イベントチラシ1000部団体PRパンフ3600部 13,300円 アンケート印刷 100円
物品費	59,400	56,954	SDカード購入代 5,940円 DVDパッケージ印刷用インク代 13,197円 封筒オレンジ 694円 美術鑑賞DVD用リーフ印刷用紙代 720円 中村ヒデオ工房 DVDダビング制作50枚分 15,000円 セロテープ 199円 折紙 398円 カラーペン 2,990円 ホチキス針 98円 スティックのり 390円 木工ボンド大×3 966円 小画用紙 289円 画用紙 1,067円 固形えのぐ 4,500円 ハترون紙 522円 ハケ太10 5,180円 ハケ細10 3,580円 フセン代(参加者が作品メッセージを書く用紙) 1,050円 額用ハترون紙 174円
DVD編集委託料	40,000	40,000	中村ヒデオ工房
通信運搬費	14,400	1,000	車両費500円×2回
保険料	8,600	10,000	レクリエーション保険(鑑賞ガイド)傷害保険 10,000円
会場費	4,000	3,370	アトリエ使用料 770円 まちスポ茅ヶ崎 会場代 1,000円 ら・ぱれっと会場代 600円 まちスポ茅ヶ崎 会場代 1,000円
賃借料	6,400	1,800	プロジェクター、クリーンレンタル料 600円×2 回 まちスポ茅ヶ崎 プロジェクターレンタル料 300 円×2回
返納金		980	
合計	145,800	128,000	

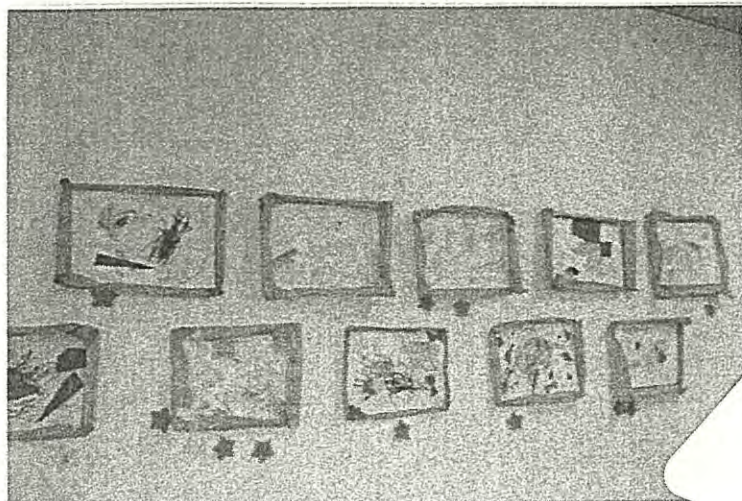
平成28年度 げんき基金 子どもの「すてき」をみえるアート鑑賞カイト 報告



NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会さんが
写真5件を追加しました。

2月18日

茅ヶ崎市げんき基金補助事業「おやこアート」を実施しました。
えぼし麻呂と鑑賞したYouTube動画を見て、「みんなの作品も美術館に飾ってある作品みたいに、いろいろなスタイルで、自分の考えで描こう!」。そして「絵を見て思ったことは自由に言っていいんだよ」といった主旨で、お絵描きして額を作って飾って、感想を贈りあいました。
0歳さんをご参加の方には、親御さんにお子さんや家族を思っで描いて頂きました。大きくなったお子さん連れの方は目尻を下げて「あった〜こういう時期〜!」「あつという間、今しかないから楽しんで育児してね」と自然に参加者さんお互いに話してくださっていて、とても嬉しかったです。ヘトヘトな育児の日々も、こんな対話で少し元気回復できたら嬉しい。
1歳の子がクチャッと握った折紙を貼付けた絵をみて3歳の子が「かいじゅう!」と感想を言ってくれたのも素敵!! 見る人によってイメージが広がる、鑑賞のシェアリングの楽しさが一気に伝わりました。
スタッフは当会ワークショップ初舞台の大村さん沼田さん。ドキドキしていたと思うのですが、とってもおおらかで優しいお二人と実施して、ほんわかしただけに包まれました。
ご参加の皆様、またどこかでお目にかかりたいですね!
そして会場「まちづくりスポット茅ヶ崎」のスタッフの皆様、ご協力ありがとうございました! (代表理事 富田めぐみ)



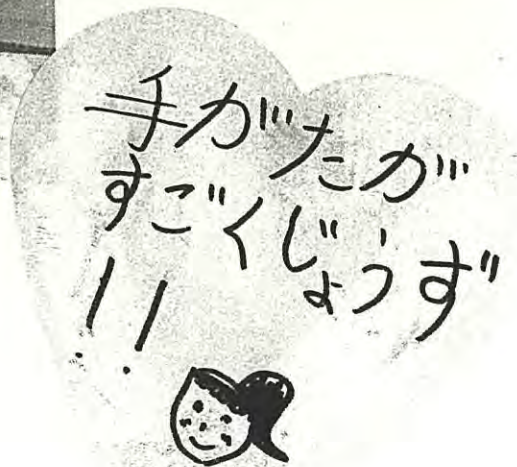
すらすらと飾って、フセンにメッセージを書いてプレゼントし合います。こんな感じ!!



NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会さんが
写真6件を追加しました。

3月11日 22:16

茅ヶ崎市げんき基金補助事業「おやこアート」3回目は、十件坂「ら・ばれっと」にて実施しました。げんき基金の申請プレゼン時に隣り合ったのが「ら・ばれっと」代表の重田さんで、これもご縁と会場を貸して頂くことに。げんき基金では様々な方との出会いがありました。とてもありがたいです。
乳幼児美術鑑賞の動画上映のため、モニター等の機材は茅ヶ崎市民活動サポートセンターさんからお借りました。サボセンの皆様にはいつもお世話になりっぱなし! 私たちNPOにとって心強いサポーターなのです。
そして今日も、参加者の皆様のすてきな笑顔にスタッフ一同支えられ.. (今日は4人で実施しました)。お子さんたちが積極的に「ハイッ」と手を挙げて発表していてイキイキ度MAXでした! (代表理事 富田めぐみ)



おさかなか
とてもすてきです



NPO法人 赤ちゃんからの アートフレンドシップ協会®

赤ちゃん・子ども・ティーンズ・おとな…
芸術の心で生きる喜び、つながる喜びをつくります



- 子どもの美・すてきなところ・キラキラしている瞬間を見つけよう
- 思いこみをとりはらおう 子ども像・教育方法・人付き合い「こうじゃなきゃ」はそうじゃないかもしれない
- それぞれの育て方でいい！ 親子で日々を作り出そう
- 迷ったり悩んだら・・・一歩下がって眺めてみよう
- お絵描き工作、人生、未来。子どもの「創る力」を信頼し、支えていこう

赤ちゃんアート®

発達に応じた創作と関わり方についてガイドします。
ご家族と子どもたちの笑顔いっぱい！

「アートケア」というコンセプトで、子どもの育ちとご家族の育児を応援するワークショップです。
成長とともに様々な材料や道具を使い、子どもの笑顔と自信、世界を広げます。0歳から対象。
詳細はHPに。



鑑賞会

乳幼児の鑑賞をサポートします。
美術と出会う場が、家族ですごく「宝物の時間」になれば幸いです。

赤ちゃん、子どもと一緒に美術館やギャラリーに行って本物の絵や作品を鑑賞しましょう。
「さわいで迷惑をかけないか？」「興味をもってみってくれるかな？」「まだ年齢が小さくて」等々…
ご家族だけで一歩踏み出すのは、とても勇気がいらいます。当会の鑑賞会は子どもが主体となって鑑賞するスタイルです。鑑賞マナーと、子どもが興味をもてる大人の関わり方をガイドします。
美術館デビューの方も、よく行く方も、ご一緒しませんか？

当会鑑賞会にて 茅ヶ崎・寒川地区中学校美術展を鑑賞時の様子



出張講座

鑑賞やお絵描き工作などの講座を、ご希望の場所にて実施します。

- ・保育園、幼稚園、学校、父母の会、子供会 etc. ご希望の対象、場所等により内容をご提案します。
- ・美術館の皆様へ 実技、鑑賞、実施者の育成講習会、冊子作成、展覧会の企画など、多様な形でご依頼を承っております。お気軽にご連絡ください。



事業概要

美術館

これまでご依頼頂いた美術館

- 茅ヶ崎市美術館 ●平塚市美術館
- 東京都現代美術館
- ベルナルド・ピュフェ美術館
- ちひろ美術館・東京 ●練馬区立美術館
- 石川県立美術館 ●足利市立美術館
- 小林古径記念美術館

詳細はHPをご覧ください



平塚市美術館にて展示を企画構成。
2015年2月「気になる！大好き！これなあに！赤ちゃんたちのセレクション春の所蔵品展」開催



ベルナルド・ピュフェ美術館企画・制作の冊子にて執筆・監修を担当。
平成27年度文化庁地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業



平成28年度茅ヶ崎市協働推進事業
美術「みるっこ®」プログラム
冊子作成
市内保育園幼稚園を訪問し、鑑賞講座を実施

赤ちゃんも作品を観る

家族鑑賞会

乳幼児が主体となって鑑賞するスタイル
「子どもの発達」
「親子コミュニケーション」もガイド。

美術を愛する方々

子育て家庭

個性に応じた関わり方をガイド

ワークショップ

乳幼児、園児、小学生…
発達にあわせた内容と特徴をガイドするプログラム。



子育て家族へ美術館情報を発信

おすすめミュージアム

「WEBサイト」や「ブックレット」で、「作品と子どもの鑑賞のポイント」や情報を子育てへ。

研究の提供

集合知事業

乳幼児の鑑賞の特徴
親子のやり取りなどを集積し、
美術・教育現場へ。

赤ちゃんとふれあうきっかけに

講義・実習・体験事業

実施者向けの研修会、
大学・専門学生への講義。
また、小・中・高校生への
体験授業も行います。

幼稚園
保育園

大学など
教育機関

自治体

活動を支援してください！

当協会では、子育て支援・芸術支援の観点から、講座ほか事業サービスにかかる費用を無料もしくは安価に設定しています。非営利ながら、団体の継続には資金が必要です。皆様からのご支援を、心よりお待ちしております。

ご支援のスタイル

- 寄付する ●会員になる（正会員・賛助会員：ご入会詳細はHPに） ●事業に参加する ●事業を依頼する
- メディア等へのご紹介 ●「クチコミ」も、とてもありがたいです！ ☆ どうぞよろしく願いいたします ☆

団体概要

- 名称 NPO法人赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会
- 設立日 2014年12月16日
- 所在地 〒253-0035 神奈川県茅ヶ崎市浜須賀5-7関方
- TEL&FAX 0467-86-5533
- e-mail npo@art-friendship.org
- HP <http://www.art-friendship.org/>
- 正会員 20名
- 代表理事 富田めぐみ 副理事 塩川直美
- 理事 熊澤由布子 理事 島田直美
- 理事 六島芳朗 監事 川口徳治朗

沿革

- 2003年 「アートケア・ファミリークラブ」設立
親子ワークを実施
- 2004年 「赤ちゃんアート®」開始
- 2007年 市民団体「アートケアひろば®」設立。事業を継続
- 2008年 茅ヶ崎市との協働事業「2歳児子育て教室」開始
- 2009年 平塚市美術館にて「赤ちゃんアート®」開始
- 2012年 茅ヶ崎市美術館など各館にて「乳幼児家族鑑賞会」開始
- 2014年 NPO法人化
- 2016年 「赤ちゃんアート」ご参加が5500組、
「乳幼児家族鑑賞会」ご参加が1000組 を超える

■NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会

npo@art-friendship.org

※PCメールで返信いたします。携帯の方はPCからのメールが受信できる設定をお願いします。

HP <http://www.art-friendship.org/>

Q▼ 赤ちゃんからのアートフレンド 検索



小さい子と鑑賞するときのガイドを、**YouTube** にアップしています。▶ [赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会](#)

～おやこアート～
**お絵かきして
額をつくって
かざろう!**



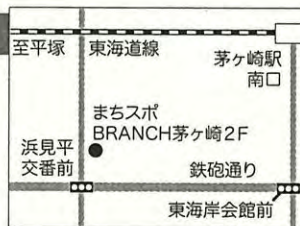
落書きみたいな子どもたちの絵を「アートの目」で見ると・・・
大人には出せない味があったり、ユニークな発想だったり。
額に入れると美術館に飾れそうな感じに変身!

このワークショップでは「お絵かき」「額づくり」「飾っておしゃべり」をします。
子どもと美術鑑賞するときのポイントなど、ミニ解説も。
美術作品を見るときのように子どもたちの作品を見て、うちの子よその子関係なし、
みんなで子どもの「すてき」をたくさんみつけよう!

日時・場所

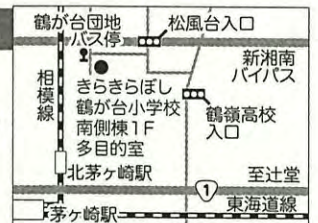
まちスポ茅ヶ崎(浜見平)

2月18日(土)
14:00～15:00
3月13日(月)
10:30～11:30



きらきらぼし(鶴が台)

2月27日(月)
10:30～11:30



対象 ——— 0才以上のお子さんと保護者(定員各10組)

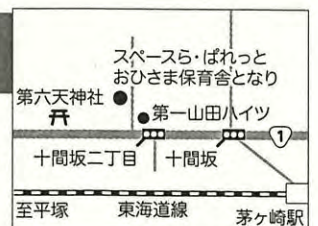
参加費 ——— 子1人につき500円。大人無料
*きょうだいのお子さん分も500円です

もちもの ——— 作品を持ち帰る大きな袋、ぞうきん

お申込み ——— ご希望の日時、お子さんのお名前と月齢を明記の上、
メールでお申込みください。各開催日の5日前が申込締切日となります。

フリースペース
ら・ぱれっと(十間坂)

3月11日(土)
14:00～15:00



お申し込み・お問い合わせ

NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会

npo@art-friendship.org

※PCメールで返信いたします。携帯の方はPCからのメールが受信できる設定をお願いします。

HP <http://www.art-friendship.org/>

赤ちゃんからのアートフレンド 検索

小さい子と鑑賞するときのガイドを、[YouTube](#) にアップしています。▶ [赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会](#)

市民活動推進補助事業実績報告書

平成29年11月14日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 （社）神奈川健康生きがづくり
アドバイザー協議会

湘南地区ネット

代表者氏名

初井邦昭

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293-2号で交付決定を受けました「キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング
事業の実施内容 ※実施方法、場所等を具体的に記入してください。	会場まで自力で参加出来る、中高齢者を対象としたノルディックウォーキング（以下NWに略）講習会を5月と9月の2回、3日間コースで実施した。 <u>実施場所</u> 茅ヶ崎市役所分庁舎コミュニティーホールと茅ヶ崎中央公園 <u>実施内容</u> 1日目 NWの概要説明（DVD使用） ポールの使用方法、基本動作の習得（公園内2周） 2日目 ポールの選び方・購入方法のガイダンス。基本動作の徹底 公園内で実際のウォーキングによる実技指導（公園内3週） 3日目 NWにおける坂道、階段の対応習得と公園内2周 動的ストレッチと静的ストレッチの習得。質疑応答による理解促進 添付写真参照
事業の参加者数	上級インストラクター2名、スタッフ6名 一般市民応募参加者 1回目 25名 2回目 22名 延47名 年代別割合、円グラフ参照
事業の日程	第1回目 平成29年5月12日、19日、26日いずれも金曜日の3日間 午前10時～12時 第2回目 平成29年9月8日（金）、14日（木）、22日（金）の3日間 午前10時～12時 上記2回に亘って延6日間、スケジュール通り実施
事業の成果と今後の展開	アンケート（体験講習会参加者47名のうち）男性8名、女性27名、合計35名によると（別紙参照）かなり良い講習会で有ったと思われる。 講習会参加人数も延47名と多くの参加を得、チラシは市の掲示板、各公民館、コミュニティーセンター等に置いて、それなりの効果が有ったが、広報紙4月15日号と8月15日号掲載と口コミの効果が大きかったと実感する。 NWは初めてと言う人が多かったが、全体にNWの理解度を得られたこと、今後の展開に大きな関心（健康面、活動面）が得られ、これからの普及活動・展開に大きな自信を得た。 げんき基金の使用内訳（別紙参照）予定通り効果的に運用できた。 収入：98,000円 支出：104,279円 今後の展開については湘南茅ヶ崎NW同好会の立ち上げにより講習会受講者から現在36名の入会者が有り、アンケート結果も反映しながら下記のように考えている。 ① 毎月2回のNW定例会を継続していく。 ② 会員増の工夫 広報の充実化 口コミの拡大による積極的PR活動の推進。 ③ NWの内容 歩くコースに変化（例：里山公園、海岸等）を付け、楽しみと交流の場へと仲間づくりの輪の拡大。 インストラクターの強化、充実と必要に応じて、上級コーチを招く。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
参加費	40,000円	42,500円	500円×9=4,500、1,000×38=38,000円 ポール持参加者は500円にした
補助金収入	58,000円	58,000円	
団体会費		3,779円	
合計	98,000円	104,279円	

支出

科目	当初予算額	決算額	内 訳
謝金	20,000円	25,000円	5,000円×5回=25,000円 雨の為、室内での講習に1回来てもらった
旅費	4,000円	12,440円	1,920円×6回=11,520円 1回は講習会に付いての打ち合わせ 江田～あざみ野～茅ヶ崎、往復 920円×1回=920円 上部団体会長の応援 東海大学前～厚木～茅ヶ崎、往復
物品費	33,680円	36,126円	レンタルポール代600円×40組=24,000円 予備のラバーグリップ972円×4個=3,888円 名札108円×30人=3,240円 DVD2,052円、救急用品1,434円 ゴム印1,188円、領収書216円、 ガムテープ108円(靴底修理用)
印刷製本費	23,200円	13,699円	チラシ(2回で1,000枚分)7,474円、 資料コピー6,100円、領収書コピー125円
通信運搬費	8,000円	6,334円	レンタルポールの運搬代
使用料	5,760円	6,480円	720円×3日=2,160円(会議室1部屋) 1,440円×3日=4,320円(会議室2部屋) 茅ヶ崎市後援で100分の50になった
保険料	3,360円	4,200円	50人×28円×3日=4,200円
合計	98,000円	104,279円	

ノルディックウォーキング体験講習会記録写真 (1/2~2/2)



会場案内



講義項目



開講・オリエンテーション



講師によるポールの使い方



ビデオによる復習



インストラクターによるストレッチ



中央公園でのオリエンテーション



ウォーキングアップ運動



講師による歩行指導



歩行練習



歩行訓練



歩行訓練



ストレッチ運動の体験



ストレッチ運動の体験

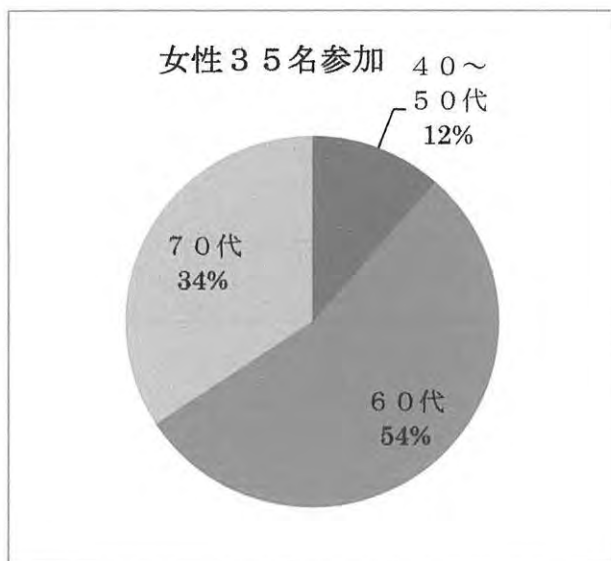
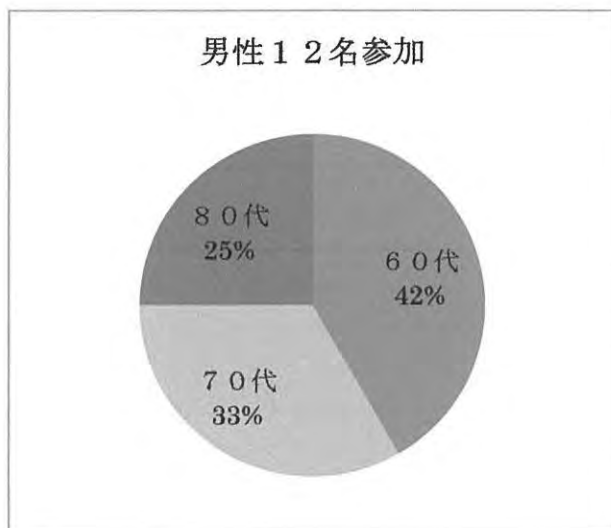
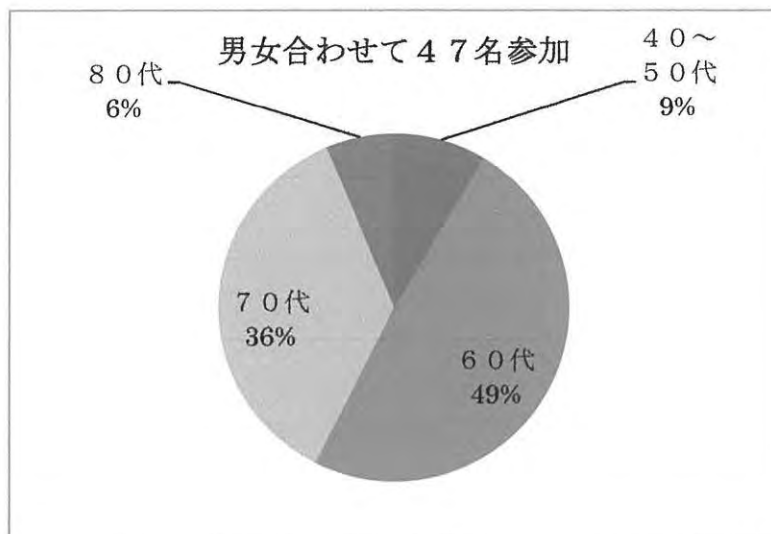


中央公園内散策道での歩行訓練



クールダウン運動

ノルディックウォーキング体験講習会参加者の年代別割合（5月、9月合わせて）



ノルディックウォーキング体験講習会アンケート集計

番号	項 目	回 答 内 容	男	女	合計	構成比
1	性 別	男	8		8	22.9
		女		27	27	77.1
		計	8	27	35	100.0
2	年 代	40～50代		3	3	8.6
		60代	2	16	18	51.4
		70代	3	8	11	31.4
		80代	3		3	8.6
		計	8	27	35	100.0
3	今回の講習会はどちらでお知りになりましたか	広報ちがさき	2	16	18	51.4
		チラシ	2	3	5	14.3
		知人、友人の紹介	3	8	11	31.4
		その他	1		1	2.9
		計	8	27	35	100.0
4	今回の講習会でノルディックウォーキングについて理解出ましたか	大変よく理解できた	5	12	17	48.6
		まあまあ理解できた	3	15	18	51.4
		あまり理解できなかった				
		計	8	27	35	100.0
5	講習会の日程について	3日間は適当	6	27	33	94.3
		2日間程度	2		2	5.7
		一日				
		計	8	27	35	100.0
6	今回の講習会を体験して今後の健康に役立つと感じましたか	大変効果が期待できる	6	15	21	60.0
		まあまあ役立つと思う	2	10	12	34.3
		あまり役立たない/その他		2	2	5.7
		計	8	27	35	100.0
7	SCNWは毎月（8月は休み）第3，4金曜日の午前中に定例会を行なっています。サークル活動が有れば参加したいですか	参加したい	5	14	19	54.3
		どちらともいえない	3	11	14	40.0
		参加したくない		2	2	5.7
		計	8	27	35	100.0
	今回の講習会の「お知らせを知った」回答欄、その他1件は市から配布された「健康講座情報シニア」情報冊子を意味する 尚、感想等は別紙に列挙しました					

NW体験講習会アンケート“感想等”

<男性>

1. 大変効果は期待出来ると感じたが、特に当会への即、参加は予定していない
2. 今迄トレッキングをしていて、今後ノルディックウォーキングに参加しますが、具体的にどうゆうことが役にたっていますかね！ あれば教えてください
3. 一人では継続性が難しいので、入会して定例会に参加したいのでよろしく
4. 大変効果は期待できると感じたが、特に当会への即、入会は予定していない

<女性>

1. 「どちらとも言えない」にチェックした人で・・・、他のことと一緒に出席出来ない時間が多少あるので
2. 講習会はとても解かりやすかったです。今は膝を痛めているので一緒に行動が出来ませんが、教えていただいたことを自分で少しずつ練習したいと思います
3. 講習会は大変楽しかった。時間がなかなかとれないので
4. 歩き方がマスターできていませんが、無理なく楽しく行けそうです。参加しますのでよろしく！
5. 以前から関心が有ったので、今回具体的にわかってきたので参加し老化防止に努めていきたい
6. 初めての参加でしたのでポールのあつかい方がまだ理解出来なかったが参加したい
7. 興味があったので、今回の体験会に参加してとても有意義でよかった
8. 基本が大事だなと思った
9. 雰囲気がよく楽しかった

以上

キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング

ノルディックウォーキング

体験講習会

5月12日・19日・26日(3日間)

- 3日間ともJNWA・JNFA・NPWA所属インストラクターが丁寧に指導します

日程	月	日	曜日	時間	内容
1日目	5月	12日	金	10時～12時	概要説明(DVD併用)・実技指導・質疑
2日目	5月	19日	金	10時～12時	実技指導・質疑
3日目	5月	26日	金	10時～12時	湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会で実技指導

☆ 雨天時 講習内容を変更する場合があります

- 場 所 茅ヶ崎分庁舎コミュニティホール…その後中央公園に移動
- 参加費 1,000円(3日間、含傷害保険料・専用ポール使用料)
- 募集人員 20名
- 申込み 受付開始 4月15日(土)10時～ 先着順
氏名、電話番号、年代を SCNW(湘南茅ヶ崎NW同好会)
☎&FAX:0467-86-9316 ワタリまでお知らせください
- 主 催 一般社団法人 神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 湘南地区ネット
湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会(SCNW)



☆服装等

ウォーキング出来る服、靴。手袋(無くても良い)
水分補給用ドリンク、汗拭き用タオルを小さめのザック等に入れ両手が自由になるようにして来て下さい。



ポールを使ったウォーキングなので、身体が安定し、足腰への負担が少なく、姿勢が良くなります。腕やポールの動きによる全身運動でダイエット効果にもなり、歩幅も広がります。



市民活動げんき基金補助事業

キレイな姿勢でちがさき楽々ウォーキング

ノルディックウォーキング

体験講習会

9月8日(金)・14日(木)・22日(金)

- 3日間ともJNWA・JNFA・NPWA所属インストラクターが丁寧に指導します

日程	月	日	曜日	時間	内容
1日目	9月	8日	金	10時～12時	概要説明(DVD併用)・実技指導・質疑
2日目	9月	14日	木	10時～12時	実技指導・質疑
3日目	9月	22日	金	10時～12時	湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会で実技指導

☆ 雨天時 講習内容を変更する場合があります

- 集合場所 茅ヶ崎分庁舎コミュニティホールA、B(3日間とも)…その後中央公園に移動
- 参加費 1,000円(3日間の講習代)ポールはこちらで用意します
- 募集人員 20名
- 申込み 受付開始 8月15日(火)10時～ 先着順
氏名、電話番号、年代を SCNW(湘南茅ヶ崎NW同好会)
☎&FAX:0467-86-9316 ワタリまでお知らせください
- 主催 一般社団法人神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会 湘南地区ネット
湘南茅ヶ崎ノルディックウォーキング同好会(SCNW)
- 後援 茅ヶ崎市



☆服装等 ウォーキング出来る服、靴。手袋(無くても良い)
水分補給用ドリンク、汗拭き用タオルを小さめのザック等に入れ両手が自由になるようにして来て下さい。



ポールを使ったウォーキングなので、身体が安定し、足腰への負担が少なく、姿勢が良くなります。腕やポールの動きによる全身運動でダイエット効果にもなり、歩幅も広がります。



市民活動げんき基金補助事業

市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 子ども未来塾

代表者氏名 長谷川秀喜

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「児童の放課後学習支援」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

事業名	子ども未来塾
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>実施場所 下赤羽根自治会館</p> <p>実施方法</p> <p>参加者の募集は自治会で回覧し、募集すると共に近隣地域にも呼びかけをし、参加登録した小学生を対象に無料の学習支援を行った。</p> <p>活動は、基本的に週2回。曜日は基本的に水曜日と金曜日もしくは土曜日とし、年度を通して実施。</p> <p>また、夏休みと春休みには集中的（夏休みは5日連続、春休みは4日連続）に実施。</p>
事業の参加者数	参加延べ人数 小学生（848人）学習支援者2～6人
事業の日程	<p>実施日（68日）</p> <p>4月19日（水）・21日（金）・26日（水）・28日（金）</p> <p>5月10日（水）・12日（金）・13日（土）・17日（水） ・19日（金）・24日（水）・27日（土）・31日（水）</p> <p>6月7日（水）・9日（金）・14日（水）・17日（土） ・21日（水）・23日（金）・28日（水）</p> <p>7月1日（土）・24日（月）・25日（火）・26日（水） ・27日（木）・28日（金）</p> <p>9月6日（水）・9日（土）・13日（水）・15日（金） ・20日（水）・23日（土）・27日（水）・30日（土）</p> <p>10月4日（水）・6日（金）・11日（水）・14日（土） ・18日（水）・21日（土）・28日（土）</p> <p>11月1日（水）・4日（土）・8日（水）・10日（金） ・15日（水）・18日（土）・22日（水）・25日（土） ・28日（火）</p> <p>12月2日（土）</p> <p>1月17日（水）・20日（土）・24日（水）・27日（土） ・31日（水）</p> <p>2月3日（土）・10日（土）・14日（水）・17日（土） ・21日（水）・24日（土）28日（水）</p> <p>3月3日（土）・7日（水）・26日（月）・27日（火） ・28日（水）・29日（木）</p> <p>実施時間 平日は午後3時半から5時半まで。 土曜・休日は午前9時半から11時半まで。</p>

<p>事業の成果と今後の展開</p>	<p>成果</p> <p>「地域の子どもは地域が育てる」との思いから、近隣の子どもたちへの無償の学習支援として「子ども未来塾」を始めた。</p> <p>そして学習支援を通して小学生の学習習慣の定着を図り、地域の子どもたち同士、親同士が顔の見える関係を作り、地域のつながりを強めることも考えていた。</p> <p>その結果、予想以上に多くの子どもたちが訪れ、学習するようになった。登録者数56名を越え、増減はあるものの常時10～17名ほどが学習に来ている。また学習支援者の人手が足りないときにはお互いに教え合ったりするなどの光景が見受けられる。特に小学校の低学年から中学年が習慣的に訪れ、宿題をしたり、教科のワークブックをやったりしている。保護者の口コミから「子ども未来塾」参加者は今も増え続けている。</p> <p>また、勉強や子育てなど保護者の教育相談にも応じて、保護者の悩みの軽減に努めている。</p> <p>今後の展開</p> <p>地域の中で顔の見える関係を作り、地域として子どもたちを育てる意識を高めるためにも、地域の中で学習支援者を募り、共に「子ども未来塾」を発展させていきたいと考える。「地域の子どもは、地域で育てる」との思いを強くした。</p> <p>また、他地域でも同様の学習支援を行いたいところへの支援や情報提供もしていきたい。</p> <p>「子ども未来塾」が市内各地で広がっていけばこれに勝る喜びはない。</p> <p>今後自立に向けた事業費の確保については、地域の方々の寄付により新学習指導要領に準拠した教科書の購入や、できれば自治会館では今後手狭になることを考えると、空き家の有効利用として学習場所を安価で確保していきたい。市としてもそのニーズに応じていただけるよう情報提供など、支援していただければ幸いである。</p>
--------------------	--

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1 寄付金収入	20,000	21,744	
2 補助金収入	100,000	100,000	市民活動げんき基金補助
合計	120,000	121,744	

支出

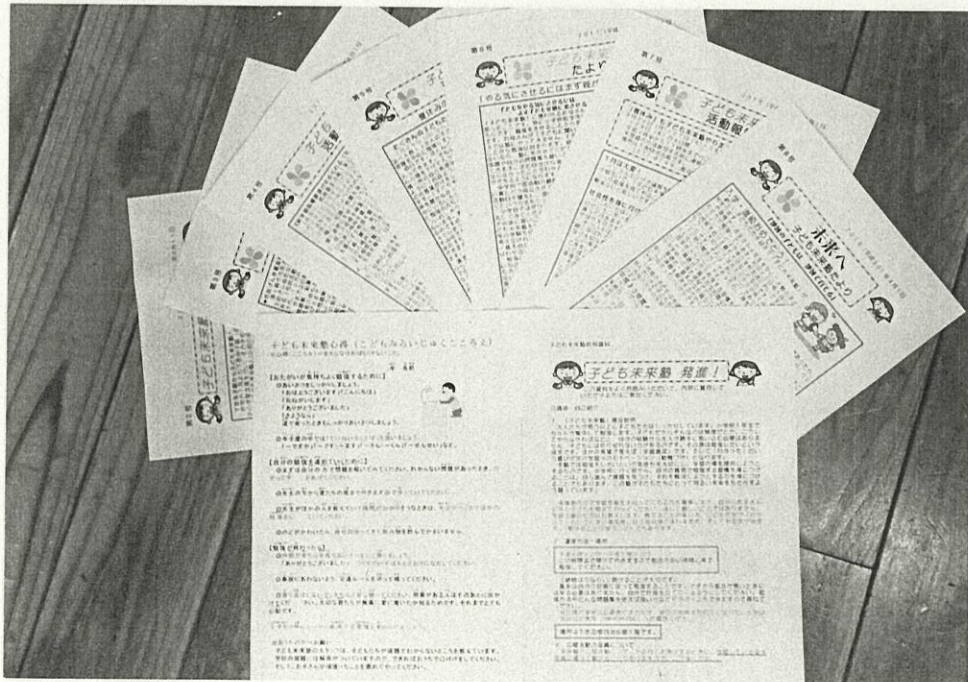
科目	当初予算額	決算額	内 訳
1 物品費	114,412	111,744	「子ども未来塾」ゴム印 3,000円 ノート・封筒・コピー用紙 2,724円 小学校教科書前期分 (国語・社会・算数・理科)9,928円 インクジェットプリンター複合機 予備インク代含む 46,850円 小学校国語辞典・漢和辞典 4,752円 ゴム印・ペン 603円 電動シャープナー 4,158円 小学校教科書後期分 (国語・算数・社会)4,119円 採点ペン2本・インク(赤・青) 2,187円 採点ペン2本 1,274円 問題集4冊 3,456円 採点ペン4本・インク(赤・青) 3,126円 文具(ノート・クリアファイル) 2,986円 文具代(鉛筆) 6,090円 インクジェットプリンター複合機 インク代 16,491円
2 会場費	5,588	10,000	冷暖房費として
合計	120,000	121,744	

購入物品使用報告書

	物品の名称	取得日	取得価格
1	インクジェットプリンター複合機 エプソンPX-M5041F	2017年 6月8日	46,850円
	使用方法		
	教材の印刷及びコピー、活動報告等の作成に使用。（写真添付）		

備考

- 1 使用方法欄には、取得した物品をどのように使用したかを、具体的に記述してください。
- 2 「ユーザー登録」を必要とする物品を購入した場合は、団体が登録し、登録したことがわかる書類を添付してください。
- 3 購入した物品の写真及び物品を使用していることがわかる写真を添付してください。



市民活動推進補助事業実績報告書

平成30年3月31日

（あて先）茅ヶ崎市長

所在地

報告者 名称 地域のお茶の間研究所さろんどて
代表者氏名 早川 仁美

平成29年4月21日付け茅ヶ崎市指令第1293号で交付決定を受けました「ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ」事業の補助金に係る補助事業の実績を、次のとおり報告します。

1 事業実績

別添事業実施報告書のとおり

2 収支実績

別添収支決算書のとおり

備考 この実績報告書には、領収書の写しを添付してください。

事業実施報告書

<p>事業名</p>	<p>ほんそん子ども食堂「いただきます」思春期カフェ</p>
<p>事業の実施内容</p> <p>※実施方法、場所等を具体的に記入してください。</p>	<p>思春期カフェ</p> <p>① 学びの会 講演会 全4回</p> <p>1) 第1回 スタート集会 場所：勤労市民会館 「思春期の子どもに、本当に手を焼いたときの処方箋」 講師：土井高德氏（北九州市ファミリーホーム「土井ホーム」） 思春期の子どもに必要な事、接する時の態度、具体的な声かけ、基本的な視座を土井先生代表のファミリーホームに入所している子どもたちの例を交え、先生が効果を実証されてきた処方箋のお話。</p> <p>2) 第2回 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会 「思春期の心とカラダ」 講師：宗藤純子氏（ハースコーディネーター、子育てアドバイザー） 命の誕生のすばらしさを知り、思春期の心とカラダの不安定な時に子どもが安心して過ごせる場が大切。何よりも「あなたのことを大事に想っているよ」と身近な大人が示すこととお話いただいた。</p> <p>3) 第3回 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会 「思春期の子どもを信じて待つ」 講師：北村年子氏（自己尊重トレーニング・トレーナー） 誰にも相談できず、助けてほしいと発信しにくい状況の若者たちに対し、「大丈夫」と大人がメッセージすること。また講師の経験を踏まえながら、自尊感情や安心できる居場所の大切さと自尊感情の育み方を学んだ。</p> <p>4) 第4回 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会 「思春期の発達障がい」 講師：長野佳子氏（NPO 法人ネストジャパン） 発達障害は世の中から害を受けている人たち。通常ではない少数派で間違い、悪いではないとし発達障害を理解し、個々の特性を見極め、合意する伝え方、共感の大切さを学んだ。</p> <p>② シェア会 全6回 学びの会以外の月に開催 場所：日本ホリネ教団茅ヶ崎教会</p> <p>1) 思春期カフェ 7月22日（土） 思春期のお子さんをお持ちの方、通り過ぎた方、支援者等立場の違う方が集まり、日ごろのお子さんへの想い、葛藤などいろいろな話ができ笑顔で帰宅。</p>

	<p>2) 思春期カフェ 9月16日(土) アドバイザー：宗藤順子氏 不登校のお子さんがある保護者が参加。不登校は問題行動ではないと確認し、今は苦しいかもしれないが、子どもの力を信じましょうと経験者からのお話があった。苦しい状況を吐き出せる場になっていた。</p> <p>3) 思春期カフェ 10月28日(土) アドバイザー：木村基一・さかえ氏(フリースクール学園長) 木村先生ご自身のお子さんたちの場合は小学校入学前に本人の声を聞き、対話し、学校へは行かせないと判断。親の権利として子どもと関わることを大事にされた。子どもが活きるために必要なことをすればいいとお話された。</p> <p>4) 思春期カフェ 12月16日(土) アドバイザー：木村基一・さかえ氏 古谷由美子氏(フリースクール教師) まだまだフリースクールやホームスクールなど多様な学び方は日本において少数派。そもそも教育とは何か？学校の学びしか知らない。だからその枠から飛び出た子どもの親は不登校の状況をとても苦しみます。しかし不登校を体験した方が社会でしなやかに生活している。子どもを信じ待つことが大切とお話。</p> <p>5) 思春期カフェ 1月20日(土) 思春期のお子さんの親、家族、支援者など多様な方の参加がある。大事なことは悩みや課題を独りで抱え込まず、孤立しないこと。思いや不安を出せる場所が必要。</p> <p>6) 思春期カフェ 2月17日(土) 発達障がいテーマとし、自身や夫、お子さんが発達障がいという方も参加。生きづらさを感じ、困っているのは本人だが、それを支える家族や周りの理解がないと疲弊し孤独でしんどいという声。理解をすすめるためにも学びを継続し、気持ちの共有をしましょうと話された。</p>
事業の参加者数	<p>①学びの会 講演会 全4回 のべ149人</p> <p>1) 第1回 参加者 84人 2) 第2回 参加者 14人 3) 第3回 参加者 40人 4) 第4回 参加者 11人</p> <p>②シェア会 全6回 のべ63人</p> <p>1) 思春期カフェ7/22 参加者 12人 2) 思春期カフェ9/16 参加者 15人 3) 思春期カフェ10/28 参加者 12人 4) 思春期カフェ12/16 参加者 10人</p>

	<p>5) 思春期カフェ1/20 参加者 6人</p> <p>6) 思春期カフェ2/17 参加者 8人</p>
事業の日程	<p>①学びの会 全4回</p> <p>1) 第1回 6月24日(土) 18:30~21:00</p> <p>2) 第2回 8月26日(土) 14:30~16:30</p> <p>3) 第3回 11月18日(土) 13:00~16:00</p> <p>4) 第4回 3月24日(土) 13:30~16:00</p> <p>②シェア会 全6回</p> <p>1) 思春期カフェ 7月22日(土) 13:00~15:00</p> <p>2) 思春期カフェ 9月16日(土) 15:00~17:00</p> <p>3) 思春期カフェ 10月28日(土) 15:00~17:00</p> <p>4) 思春期カフェ 12月16日(土) 15:00~17:00</p> <p>5) 思春期カフェ 1月20日(土) 15:00~17:00</p> <p>6) 思春期カフェ 2月17日(土) 15:00~17:00</p>
事業の成果と今後の展開	<p>成果：思春期の子どもを理解をすすめるために、治療的里親や思春期の性ところの専門家、自己尊重トレーナー、フリースクールの教師、発達障害の専門家などを招いた。1年を通し、子どもを受けとめ、信じて待つことを学んだ。その中で、親はもちろんのこと、思春期の子どもを取り巻く人たちの想いや課題を共有できる居場所が身近に多様にあるべきと考える。一人で抱え込まず、孤立しないよう、想いや不安を出せる場所として継続して参加した方もいらして、ご自身を支える助けになった。</p> <p>今後：参加者の中に不登校のお子さん、発達障害のお子さんがいらしたので、目の前の気になる子どもたちの居場所を夕方子ども食堂の他に、日中には体を使って遊び、勉強できるような自由な居場所も開きながら親子支援を継続していきたい。</p>

思春期カフェ学びの会第1回土井高德氏講演会参加者アンケートまとめ

*参加者 78人 スタッフ 6人 合計 84人

*アンケート提出者 48人

【アンケートまとめ】

1. あなたのお立場を教えてください。

保護者 20人

支援者 11人

教育関係者 10人

その他 10人

2. 本日の学習会のご感想

保護者 20

- ・先生のギャグが高度で皆さんがチーンとなっているのが楽しかったのですが、お話が楽しくないと頭に入ってこないのですね。笑いも交えながらの講演に引き込まれました。子供が幼いころから目をかけて手をかけてあげる必要がありますね。親が変わらなければ子供は救われませんか。
- ・とてもわかりやすく、心に響きました。行動に移します。ありがとうございました。
- ・すでにマイナスな働きかけをしてしまっている場合のリカバリーの仕方が（解決の道筋）そのままあてはめられるか不安。まとめが短かったのでもう少し説明があればと思いました。（個人的には早川さんが救われたというポイントが知りたいと思いました。）
- ・とても楽しく拝聴させていただきました。先生のお話を参考にさせていただきます。私自身、変わらなければいけないなと思いました。
- ・とても勉強になりました。先生の講演会をぜひ友達にも聞かせたいと思いました。PS.地域のお茶の間研究所さろんど様、素敵な先生の講演会を開催していただきありがとうございました。
- ・思春期カフェとタイトルについてですが、夫婦でも友達でも職場でも意識すると過ごしやすくなるお話だと思った。私が一番好きな歴史上の人物は山本五十六です。しかも、上杉鷹山の言葉から娘の名を付けました。経営として学んできたことが子供に対しても有効だと知った。つまり、ひととひととして考えることが大事なのかなと。ひとつお願いしたいのは、土井ホームについての説明をパンフに詳しく載せるとか最初に自己紹介いただくと土井先生はどんな方と思わずにすんなり入れる。あと、思春期というより、障がいのお話かなと思いました。総じて面白かったです。ありがとうございました。
- ・実施3人の子育ての中で心当たりのあることばかりでした。子育ての中で若いころ教育現場で限界を感じ一度離れてしまっていた現場に戻り。学校現場の中で子育てを手を抜いて楽したい親たちに出会い毎日とても悩んでいます。その原因のひとつに社会でのいろいろな世代の居場所が無くなっていることではないかと感じています。土井先生の話聞いて、がんばろうと心が奮い立たされました。ありがとうございました。教育と福祉がタッグを組まないといけないし世の中の価値観がどんどん単一化の方向に向かっているのではないかと感じています。土井先生のような方のお話をいろいろな方に聞いていただきたいと思います。人は人の社会の中で人間になる。そんなことをいつも思っているのですが、今日は本当に強く思いました。さいうさんちにもいつか伺わせてください。
- ・とてもわかりやすく楽しいお話の中で参考になる内容で参加してよかったです。
- ・子供との向き合い方を今一度考えなおすとても大切な話を聞かせていただきました。早速、今日から実践していきたいと思います。ありがとうございました。
- ・円環的支援にほっとしました。3年たっても同じことをする次男も、疲弊せずにつきあっていく力をいた

できました。

- ・今日から、少しずつやっついていこうと思いました。
- ・大変おもしろい語り口でとても大切なエッセンスが散りばめられていました。大変勉強になりました。聞き手の反応をしっかり受け止め笑いで返すのは素晴らしいと思いました。日頃きちんと相手の反応を見ていらっしゃるのだなぁと思い。ぜひ、心がけたいと思います。また、精神的にも穏やかにしようと思います。
- ・楽しくおもしろく笑ってあつという間の講演会でした。
- ・土井先生の人柄と愛情深さに感動しました。こういう方が日本にいてくれて安心します。ありがとうございます。
- ・土井先生の講演は2回目でしたが、毎回、いつも楽しく本当にためになるお話、そして管さえい、勉強になります。
- ・とても引き込まれる話で2時間があつという間でした。子どもとの接し方などとても参加になりました。
- ・今、抱えている問題について具体的にどうかかわるのかがわかって、今からの接し方に役立てていこうと思います。
- ・もう少し、日常に役立つことを聞きたかった。
- ・わかりやすく、とても参考になりました。
- ・思春期の子供というよりも人すべて定型発達、発達障害、いろいろタイプが違って、根本は人に人としてどうかかわるかを教えていただいたと思います。自分が人としてまだまだ未熟だと感じています。

支援者 9

- ・ケースのひとつひとつの実体験が響きました。もっと聞きたかったです。
- ・こちらのケースを聞いてから、指示方法、イメージ操作に入った方がはやりやすかったかと思いました。
- ・でも、先生のその原動力はあの説明ではすっきりしませんでした。誰かのためだけど、自分に返ってくる数々の体験もあるから、裏切られても耐性ができるのかと思いました。
- ・今回で3回目ですが深く一番良かったです。たっぷり時間。
- ・本日はありがとうございました。土井先生の子供への愛情のかけ方や器の大きさに尊敬をしました。素敵な時間でした。
- ・普段、発達に課題のあるお子さんに向けて援助をしているのですが、自身の援助の振り返りになりました。虐待や家庭環境など様々な背景がある子供たちがいるという視野が広がりました。以前から児童福祉、虐待問題に関心があったので、今回土井さんのお話が聞いて良かったです。
- ・本日はありがとうございました。土井先生のお話は初めて伺いました。数年前より。先生のお話を伺ってみたかったです。貴重な機会をいただき感謝の思いです。改めて、確認し、励まされ、元気を頂きました。壮絶な行動化をする少年たちとの暮らしを、ユーモアを支えながら話される先生の人柄に感謝いたします。
- ・土井先生の話をお聞かせいただくのは今回で3回目になります。毎回、わかりやすく本当に自身の力になります。今日はありがとうございました。
- ・具体的スキルをうかがえたことに感謝します。

教育関係者 9

- ・久しぶりに大爆笑しました。知らなかった世界に触れました。子育て支援の講演会に今まで何回も参加しましたが、今日が一番良かったと思いました。土井先生のお話を聞いて良かった。幸せだなと思いました。ありがとうございました。
- ・わかりやすいことばでとても納得のいく内容でした。弓を引く、池の中の小石、というイメージはとても役に立つものでした。「子供は社会の財産、みんなで育てる」ということも共感できます。奥様の話もすて

きでした。

- ・具体的な事例をご紹介いただきながら楽しくお話を聞くことができ、あっという間でした。子どもへの対応に加え支援者としての心構えについて大変勉強になりました。
- ・重い事例が多くて驚くことも多かったですが、楽しく聞くことができとても勉強になりました。
- ・よい話でした。ユーモアあふれる土井先生のお話、3回聞きました。また伺いたいです。土井先生のお顔がもう少し明るく見えたらよかったですと思いました。
- ・本を読んで、土井先生のお話を聞くのをとても楽しみにしてきました。質問へのお答もとても深いものがあり感銘を受けました。
- ・楽しい話の中に暖かな対応方法や自分の心の持ち方など、具体的なお話が聞けました。ありがとうございました。
- ・楽しかったです。2時間半近くが本当にあっという間でした。笑いを取り入れることが大切だと痛感しました。CCQや、3秒ルールと3分ルール」学校現場で伝えていきたいです。
- ・土井先生は日々エネルギーの〇〇ですね。笑いの中に、とても大事なことを教えていただきました。日々の子供たちのかかわりの中でいかしていきたいと思います。ありがとうございました。

その他 10

- ・わかりやすくとても参考になりました。楽しい講演が大変な問題を明るく聴くことができました。
- ・人間みんな誰かに認められたいということを忘れてはいけない、と再確認しました。
- ・実際の先生の活動の話も交えてのお話でとても参考になりました。
- ・講師のお話の大半は知っていることでしたが、しかし、その話術がすばらしい。楽しく必要なことを教えるというのが大変ですね。弓をいっぱいひく等疲弊しないためイメージ操作。
- ・考えるヒントをたくさん頂戴しました。ありがとうございました。
- ・とても楽しく時間を過ごせました。子どもだけでなく大人。自分にもいろいろとあてはまり実践的でした。魅力的な先生でした。
- ・とても面白くあっという間でした。子どもへの適切な配慮できる人になりたい。信頼できる大人として身近な場所にしたい、と思った。
- ・参考になる話をたくさん聞けました。
- ・大変心に深く届くお話でした。関わり方のヒントをたくさん短い時間の中にも教えていただきました。もっと、事例（今日聞けなかったものも）をお聞きしたかったです。2時間では足りませんね。人間愛にあふれたお人柄が伝わってきました。ありがとうございました。素晴らしい内容で力を頂きました。
- ・そんな大変なことを思うことを奥さん（えりこさん）のすごさにびっくりです。その万分の一でも頑張って気を長く子供たちを見て行こうと思います。

思春期カフェ 学びの会第2回 宗藤純子氏講演会参加者アンケートまとめ

*2017年8月26日(土) 14:30~17:00

*参加者 10人 スタッフ4人 合計14人

*アンケート提出者 8人

【アンケートまとめ】

1. 本日の学習会のご感想

- ・もっと学校でしない「性についての話」をしてほしい。親が出来るようなテキストを作ってほしい。
- ・命の大切さ、今の子どもたちの現状等よくわかり、勉強になりました。もっとお話を伺いたいです。
- ・個性を育てることが子育てであるという言葉に大変共感いたしました。行動や行為をほめるのではなく、その子をしっかりと見て、その子自身をほめる。なかなかできないです。
- ・貴重なテーマの話を知ることができ、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・学校で生徒たちに伝えたい内容をたくさん伺うことができとても学びになりました。斜めの関係を作れる存在になりたいと思いました。ありがとうございました。
- ・幅広い内容でたくさんのヒントをいただきました。ありがとうございました。
- ・2時間があったという間でした。充実した時間を過ごせました。中学校や小学校高学年の子どもたちにも聞いてもらいたい内容が盛りだくさんでした。
- ・息子(中3)が思春期で日々悩みながら過ごしています。学校も行き渋るようなことが増えてきて、出口のないトンネルに入ってしまったようです。宗藤先生のお話はとても心に響くお言葉ばかりでした。育児は育自。子育ては個育てであるという事。生まれてきた「命」の尊さについてとても感動しました。又の機会に是非参加したいです。

2. 参加されたきっかけを教えてください。

- ・子ども専門家アカデミーで知り合ってからお話を伺いたかったです。
- ・子どもの性的関心に対する対応に困っていた。
- ・前回の思春期カフェでご案内がありました。
- ・第1回に参加して。
- ・第1回の思春期カフェで伺い、興味を持ちました。中学で働いているので、思春期のお話はとても勉強になります。
- ・1回目に参加して。
- ・第1回目の案内配布で。
- ・前回の土井先生の講演会に参加させていただいたのがきっかけです。

思春期カフェ 学びの会第3回 北村年子氏講演会参加者アンケートまとめ

*2017年11月18日(土) 13:00~16:00

*参加者 34人 スタッフ6人 合計40人

*アンケート提出者 14人

【アンケートまとめ】

1. 本日の学習会のご感想

- ・生きているだけでいい。自分は自分で大丈夫。その子の力を信じて見守る。このことを心に置きながら日々過ごしたいと思いました。とても素敵な時間をありがとうございました。
- ・不登校の解決に「いつまで」と先行きが見えなくて不安でしたが、「ま、いっか」とゆったり構えようと思えます。まずは自分をありのまま受け入れて認めてあげて大丈夫と毎日過ごしたいです。
- ・私の父も自死でしたので共感できました。それも肯定して考えることが出来てます。
- ・良かったです。心がリセット。解放されました。
- ・セルフメディテーションが本当に良かったです。涙が流れっぱなしでした。
- ・自分の内へと気持ちを向ける良いきっかけをいただきました。とても勉強になりました。
- ・今日はありがとうございました。今日からは自分を許し、自分をいやします。
- ・乾いた心にきれいな水、栄養のある水があたたかい光がふりそそいでくれました。素敵な映画を観たあとの爽やかな気持ちでいっぱいです。
- ・年子さんのお話聞きたくてぎりぎり決心して来ました。やっぱり来て良かったです。又伺いたいです。ま、いっかとおつづやいてがんばろうかなと思います。
- ・非常に興味深い内容でこれからの自分の生き方、子育てを考えるきっかけとなりました。ありがとうございます。
- ・北村さんのラジオコーナーのファンで、毎回のお話に感動し、いつかお会いしたいと思っていて、イメージ通りのあたたかさの固まりの人柄で嬉しく思いました。目の前で命の話は心に響き、参加できた喜びでいっぱいです。
- ・ワークがとても良かったので気が晴れやかになりました。ありがとうございました。
- ・自己尊重を改めて感じなおす機会となりました。
- ・頑張らなくちゃ、常に私が自分に言い聞かせてきた言葉です。なかなか取り除くことは簡単ではないのですが、「ま、いっか」に一つずつでも変えられるようにしたいです。

2. 参加されたきっかけを教えてください。

- ・「思春期カフェ」に参加させていただき知りました。又伺います。
- ・南足柄の北村先生の講座。Facebookより。
- ・さろんどてのメンバーから
- ・年子さんのホームページ。FMヨコハマ。
- ・中2次男が不登校。自分の判断、自分の心の置き所に自信がもてなくて来てみました。
- ・以前に思春期カフェに参加したので。
- ・息子が発達障害で少しでも何か手掛かりが持てればと思いました。
- ・フェイスブックです。昨日遅くにTEL申し込みを受け入れてくださりありがとうございます。
- ・次男中3が不登校。進学が未定で不安!!!
- ・さろんどてのスタッフさんに紹介いただいたので。興味のある内容だったので。
- ・早川さん。子どもアカデミーでチラシを頂いて知りました。
- ・Facebook イベント見て、興味を持ったからです。
- ・子どもが6年生になり、態度に少し変化を感じていた為。
- ・知人より(スタッフなので)

思春期カフェ 学びの会第4回 長野佳子氏講演会参加者アンケートまとめ

*2018年3月24日(土) 13:30~16:00

*参加者8人 スタッフ3人 合計11人

*アンケート提出者 3人

【アンケートまとめ】

1. 本日の学習会のご感想

- ・発達障害の特徴をとて勘違いしていたと思う。やる異常とか異常について学んだ。友人のこととか理解できたように思った。
- ・伝え方にもっとアンテナを立てて行こうと思いました。長野さんの生き方だいすきです。ありがとうございました。
- ・発達障害のいろいろなことがわかって良かったです。

2. 参加されたきっかけを教えてください。

- ・友人のことや友人の子育てに役立ちそうに思ったから。
- ・FBで知りました。
- ・早川さんのツイートを見て。

収支決算書

収入

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1. 参加費	104,000	80,700	第1回学びの会 500円×84人=42000 第2回学びの会 500円×14人=7000円 第3回学びの会 500円×40人=20000円 第4回学びの会 500円×11人=5500円 7/22シェア会 100円×11人=1100円 9/16シェア会 100円×15人=1500円 10/28シェア会 100円×12人=1200円 12/16シェア会 100円×10人=1000円 1/20シェア会 100円×6人=600円 2/17シェア会 100円×8人=800円
2. 会費収入	17,360	3,720	
3. 補助金収入	200,000	200,000	
4. その他		70,000	寄付
合計	321,360	354,420	

支出

(接続紙)

科目	当初予算額	決算額	内 訳
1. 謝金	250,000	310,000	土井先生170000円 宗藤先生20000円 北村先生60000円 長野先生30000円 アドバイザー10000円×3回=30000円
2. 会場費	13,360	11,220	勤労市民会館 2220円 茅ヶ崎教会 1000円×9回=9000円
3. 印刷代	44,000	19,857	土井先生チラシ 14256円 北村先生チラシ 100円 テキスト 1400円+1500円+680円=3580円 三つ折りパンフ 300円 コピー用紙 1621円
4. 消耗品	14,000	12,743	お茶菓子
5. その他		600	プロジェクター
合計	321,360	354,420	

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第1回講演会

平成 29 年度

茅ヶ崎市民活動げんき基金助成事業

「思春期の子どもに、本当に
手を焼いたときの処方箋」

講師 土井高德氏



1954年福岡県北九州市生まれ。土井ホーム代表。学術博士。福岡県青少年育成課講師、京都府家庭支援総合センターアドバイザー、産業医科大学治験審査委員。

日本ファミリーホーム協議会副会長、全国社会福祉協議会福祉サービス第三者評価事業に関する評価基準等委員、北九州市立大学大学院非常勤講師、などを歴任。

困難をかかえる子どもの支援で全国的に知られ、その取り組みはNHK「九州沖縄インサイド」、「福祉ネットワーク」、「クローズアップ現代」で紹介され、全国の教育者・保護者から注目を浴びている。

ソロプチミスト日本財団から社会ボランティア賞、福岡キワニスクラブから第24回キワニス社会公益賞を受賞。

子育てには、とてもしんどさを感じる時期があります。それは、乳児期と思春期だと思います。

乳児期は、行政の支援がさまざま出来ましたが、思春期は支援が少なく、課題が個別化され潜在化されています。

今回は、保護者や支援をされている方々が、思春期の子ども達の姿や、この時期に起こりやすい課題の学びと、思いや情報の共有化を目的に、孤立しない子育てのために企画しました。

参加費

500円

先着120名

参加申込み

電話

080-6529-2707(大森)

fax

0467-52-8361(早川)

メール

saitosanachi822@yahoo.co.jp

ホームページ

sarondote.com

Facebook ページ

地域のお茶の間研究所さろんどて

日時

2017年6月24日(土)

18時30分~21時

場所

茅ヶ崎市勤労市民会館

6階A研修室

後援

茅ヶ崎市

茅ヶ崎市教育委員会



協力

楽庵

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会
まちづくりユニット茅ヶ崎

協賛

茅ヶ崎産婦人科医院

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどて

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第2回講演会

「思春期の心とカラダ（仮題）」
講師 宗藤純子さん



【プロフィール】

幼稚園教諭主任後、家庭教育支援を
多方面で従事約30年
2010年「神奈川県かながわ子育て支
援大賞・奨励賞」
保育士・認定「子育てアドバイザー」
妊娠前から思春期まで
湘南地区で、講演多数

日時 2017年8月26日（土）
14時30分～16時30分

場所 日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会

平成29年度

茅ヶ崎市民活動げ
んき基金助成事業

子育てには、とてもしんどさ
を感じる時期があります。そ
れは、乳児期と思春期だと思
います。

乳児期は、行政の支援がさま
ざま出来ましたが、思春期は
支援が少なく、課題が個別化
され潜在化されています。

今回は、保護者や支援をされ
ている方々が、思春期の子ども
達の姿や、この時期に起こり
やすい課題の学びと、思い
や情報の共有化を目的に、孤
立しない子育てのために企画
しました。

参加費

500円

先着50名

参加申込み

電話

080-6529-2707(大森)

fax

0467-52-8361(早川)

メール

saitosanchi822@yahoo.co.jp

ホームページ

sarondote.com

Facebook ページ

地域のお茶の間研究所さろんどて

協力

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会
まちづくりユニット茅ヶ崎

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどて

思春期カフェ～居場所～

7/22（土）13：00～15：00

参加費 100円

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会

★想いのシェアをしましょう。

お茶とお菓子をご用意しています。

子育てで悩んでいることなど一緒にお話しを
しませんか？

スタッフは、不登校、ひきこもり、発達障が
いなどの支援や経験のあるものばかりです。

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第3回講演会

「思春期の子どもを信じて待つ」

講師 北村年子さん

いじめや、不登校、発達の特長などいろいろな課題を抱えている思春期の子どもたちを見ていると、今のままでよいのだろうか？将来はどうなるのだろうか？と不安が先に立ちます。でも、子ども自身も迷い悩み将来を考えています。講師の北村年子さんのお話を聞き、一緒に考える機会としましょう。

日時 2017年11月18日(土)
13時00分～16時00分

場所 日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会



【プロフィール】

ノンフィクションライター、自己尊重トレーニング・トレーナー、一般社団法人ホームレス問題の授業づくり全国ネット（HCネット）代表理事

滋賀県生まれ、京都府育ち。

文芸誌・女性誌の編集者を経て、フリーランスのノンフィクションライターとなる。

20代女性の視点で、少女200人取材したデビュー作『少女宣言』（長征社・1987）が話題を呼ぶ。

以後、女性・子ども・教育・ジェンダーをおもなテーマに取材・執筆する一方、思春期電話相談員、ラジオDJとしても、子どもたちの悩みにむきあう。

また、みずからの育児体験をとおして、子育て・子育て支援のセミナー、虐待防止プログラム、子ども・親・教師、子育てにかかある人びとの自尊感情（セルフ・エスティーム）を育てるための「自己尊重ワークショップ」も、精力的におこなっている。

FMヨコハマ（84.7 kHz）「ちょうどいいラジオ」で第2・第4火曜 朝8時台～「おはよう！ネンコさん」のパーソナリティ担当。



平成29年度

茅ヶ崎市民活動げんき基金助成事業

子育てには、とてもしんどさを感じる時期があります。それは、乳児期と思春期だと思います。

乳児期は、行政の支援がさまざま出来ましたが、思春期は支援が少なく、課題が個別化され潜在化されています。

今回は、保護者や支援をされている方々が、思春期の子ども達の姿や、この時期に起こりやすい課題の学びと、思いや情報の共有化を目的に、孤立しない子育てのために企画しました。

参加費

500円

先着50名

参加申込み

電話

080-6529-2707(大森)

fax

0467-52-8361(早川)

メール

saitosanchi822@yahoo.co.jp

ホームページ

sarondote.com

Facebook ページ

地域のお茶の間研究所

さろんどて

協力

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会
まちづくりユニット茅ヶ崎

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどて

ほんそん子ども食堂「いただきます」 思春期カフェ 学びの会第4回講演会

「思春期の発達障がい」

講師 長野佳子さん

理解が進んでいるようで進んでいない発達障がい。発達障がいといっても、みんな違います。発達障がいについては、そうである人もいない人も、家族にいる人も、「あれっ」と気になる人も意外とたくさんいると思いますので、学びや、気持ちの共有をしていきたいと思います。

どなたでもご参加ください。

日時 2018年3月24日(土)
13時30分～15時30分

場所 日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会



【プロフィール】

平成2年日本女子大学家政学部児童学科卒
幼稚園教諭、音楽教室講師ののち、子育てをしながら保育士資格を取得。
同時期にベネッセ「こどもちゃれんじ」の親向け冊子内の回答相談員として、お母さんの子育ての相談にのりつつ、放送大学にて心理学を学び、療育に出会う。
茅ヶ崎市こどもセンターにて非常勤の保育士・相談員、NPO法人フトゥーロで指導員として勤めた後、2016年4月より、NPO法人ネスト・ジャパンの所長となる。



平成29年度
茅ヶ崎市民活動げんき基金助成事業

子育てには、とてもしんどさを感じる時期があります。それは、乳児期と思春期だと思います。
乳児期は、行政の支援がさまざま出来ました。思春期は支援が少なく、課題が個別化され潜在化されています。
今回は、保護者や支援をされている方々が、思春期の子ども達の姿や、この時期に起こりやすい課題の学びと、思いや情報の共有化を目的に、孤立しない子育てのために企画しました。

参加費
500円
先着50名

参加申込み

電話 080-6529-2707(大森)
fax 0467-52-8361(早川)
メール saitosanchi822@yahoo.co.jp
ホームページ sarondote.com
Facebook ページ [地域のお茶の間研究所 さろんどう](#)

協力

日本ホーリネス教団茅ヶ崎教会
まちづくりユニット茅ヶ崎

主催

地域のお茶の間研究所
さろんどう